誓約書兼同意書

私（当法人・当団体）は、中小企業等経営強化法の規定に基づく先端設備等導入計画の認定に当たり、下記の事項について誓約し、同意します。

記

１　このたびの先端設備等導入計画は、人員削減を目的としたものではありません。

２　三条市市税に滞納はありません。

３　次のいずれにも該当しません。

(1) 先端設備等導入計画を申請しようとする者（以下「申請者」という。）の役員等（申請者が個人である場合にはその者を、申請者が法人である場合にはその役員又はその支店若しくは営業所の代表者をいう。以下、この項において同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号)第２条第６号に規定する暴力団員(以下、この項において「暴力団員」という。)であるもの

(2) 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下この項において同じ。)又は暴力団員が経営に実質的に関与しているもの

(3) 申請者の役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているもの

(4) 申請者の役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与しているもの

(5) 申請者の役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するもの

４　上記２、３の誓約事項の確認のため、関係書類にある個人情報を基にして、三条市総務部税務課及び新潟県警察本部等に必要に応じて照会されることに同意します。

以上

　　　年　　　月　　　日

（宛先）三条市長

住所

名称及び

代表者氏名